

1. 件 名：玄海原子力発電所における兼用キャスクに関連する申請の現状に関する面談

2. 日 時：令和5年9月26日 14時00分～14時30分

3. 場 所：原子力規制庁 9階A会議室

4. 出席者：（※・・・一部TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

塚部安全規制調整官、寺野管理官補佐、松野上席安全審査官

櫻井安全審査官

九州電力株式会社：

原子燃料サイクルグループ 副長 他3名※

5. 要 旨

（1）九州電力株式会社から、令和4年11月24日、令和5年2月9日及び3月16日に実施した面談を踏まえて、特定兼用キャスクの型式証明の審査書について確認があった。また、既許可に対する工事計画認可の準備状況について説明があった。

（2）これに対し、原子力規制庁は、引き続き適切に対応していくよう九州電力株式会社に求めた。

6. その他

提出資料：

- ・三菱重工業株式会社に係る発電用原子炉施設の特定機器の設計の型式証明変更に関する審査書（抜粋）

以上